

情報公開用文書（附属病院で実施する医学系研究）

（単施設研究用）

西暦 2019年 10月 30日作成

研究課題名	食道癌根治切除例の組織検体を用いた dihydropyrimidine dehydrogenase (DPD), thymidylate synthase (TS) の発現と生物学的特性の解析
研究の対象	2008年10月～2017年12月に横浜市立大学附属病院 消化器・一般外科で食道癌手術を受けられた方
研究目的 ・方法	目的：食道癌内の dihydropyrimidine dehydrogenase (以下, DPD) と thymidylate synthase (以下, TS) という酵素の臨床的意義を明らかとすることを目的とします。両酵素は抗癌剤の効果に関与していると考えられています。 方法：当院で保存されている手術検体を用いて免疫染色を実施し, DPD, TS 発現陽性割合や診療録から得られた臨床病理学的因子との関連を調査します。
研究期間	西暦 2019年 11月 11日～ 西暦 2024年 3月 31日
研究に用いる 試料・情報 の種類	試料：当院で保存されている手術検体 情報：病歴, 治療歴, 検査データ, 最終生存確認日, カルテ番号 等
<p>本研究に関するご質問・ご相談等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。</p> <p>ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますので下記連絡先まで電話またはFAXでお申出下さい。</p> <p>また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはございません。</p>	
<p>問合せ先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：</p> <p>〒236-0004 横浜市金沢区福浦 3-9 横浜市立大学附属病院 外科治療学 （研究責任者）利野 靖 電話番号：045-787-2800（代表） FAX：045-786-0226</p>	